



助け合い 起こし すぎが

(版画、題字
角田 正雄書
春木町)



車いすバスケにチャレンジ！

- P2 • 助けられ大賞募集
- P3 • ふれあいサロン紹介
• 義援金報告
• 九州豪雨義援金募集
- P4 • 福祉教育について
• 介護者のつどい報告
- P5 • 災害ボランティア報告
• 一日赤十字開催報告
• カッタカタまつり報告
• 寄付御礼

子ども達がさまざまな体験を通して、お互いを尊重し、助け合い、思いやる「福祉のこころ」を養うことを目的に、各関係機関や関係者と連携をしながら、社協は福祉教育を推進しています。

7月3・4日東中学校3年生のみなさんが事前に福祉やボランティアのことについて学習し、車いすバスケや、高齢者疑似、手話、アイマスク、点字について体験をし学びました。

（福祉体験教室・福祉教材
貸出し方法については4
ページをご覧ください。）

2012 8



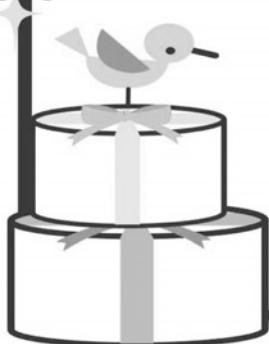
社協は社会福祉法第109条に規定された地域福祉を推進する団体です。

社協が実施する様々な福祉事業は、皆さまからの社協会費と共同募金が主な財源です。

再生紙を利用しています。

作文大募集

助けあわ大賞



勇気を出して“助けて！”と言ってみましょう。言えば必ずみんな手を貸してくれます。
そして、そこから助け合いが始まります。



須坂市では人と人のつながりを見直す「助け合い起こし」の活動を進めています。
あなたはなにかに困った時、「助けて」と叫つないとできませんか？
「助けてほしい」「手を貸してほしい」「手を貸してほしくない」と、なかなか言えない言葉でも勇気を出して言えば必ず誰かが助けってくれます。そこから助け合いは広がっていきます。
わあ、勇気をだして「助けて！」と言つてみてください。そして「助けてもらつてありがとうございます」、そんな感謝の気持ちや、体験談をお寄せください。

■応募方法等

- A4版用紙に800～1000字程度
- 表紙に題名・氏名・住所・電話番号・年齢・職業を明記してください。
- 本人が体験したこと、身近に起きたことなどで未発表のもの。
- 必要に応じ、聞き取りによる作品も可能です。
- ご相談ください。

■応募先
須坂市社会福祉協議会内
〒382-0074
須坂市春木町476-1
電話245-1619
FAX246-0054
E-mail
cocoro@suzaka-shakyo.jp

■選考方法
本事業選考委員会にて選考

■賞および賞品
・助けあわ大賞 一編
・助けられ大賞 一編
・賞状・副賞五万円相当の須坂市特産物詰め合わせ
・助け合い推進会議会長賞 一編

賞状・副賞三万円相当の須坂市特産物詰め合わせ
須坂市社会福祉協議会長賞 一編

■締め切り
作品は、郵送またはメール・FAXで
平成24年10月31日
(消印有効)

■発表
結果は、助け合い推進大会(平成25年2月16日開催予定)において発表・表彰され、本広報誌に掲載し、作品集を作成します。

昨年度受賞作品より

「人はひとりでは生きていけない」

13年前にリウマチを患い、手足もまく動かず、不自由な生活をしていました。以前は「ちょっと手を貸して」とはなかなか言えませんでした。でもどうしてもお願いしなければならないことを重ねるうちに、自然とお願いできなくなっていました。近所の人や、スーパーの人、通りかかった中学生・お茶のみサロンの仲間、みんなに助けてもらつて過ごしています。人はひとりでは生きていくことができないのだかい・・・。

継続しています！ 八幡町ふれあいサロン

けやきの杜の会

八幡町ふれあいサロンは平成16年に、町の有志が、八幡町と言えば八幡神社あおきな森をイメージして「けやきの杜の会」と命名し立ち上りました。

今年で8年目を迎えたが、毎月最終週の火曜日、午後1時30分から参加費100円で、八幡町公会堂で開催しています。

この会にはスタッフボランティアさんが12名あり、4班に分かれ当番制で運営をしています。その他の参加者と合わせると、毎回25名前後で、『おしゃべり中心』のとても楽しいサロンになっています。次回の周知は、いつも来ている人にチラシを持っていてもらったり、口伝えで、新規加入者の募集もしたりします。

お伺いした時のサロンは「二ラせんべい作り」みなさん久しぶりに会ったのあしゃべりに夢中！「二

の会にはスタッフボランティアさんが12名あり、4班に分かれ当番制で運営をしています。その他の参加者と合わせると、毎回25名前後で、『おしゃべり中心』のとても楽しいサロンになっています。次回の周知は、いつも来ている人にチラシを持っていてもらったり、口伝えで、新規加入者の募集もしたりします。



みなさん仲良し、すぐにおしゃべりが始まります。



二ラせんべいを作りました。

んは、催しよりも「みんなと一緒にやる」とおしゃべりするのが一番」と答えてくれました。この会を毎月楽しみにしているみなさん。サロンを欠席すると心配して声掛けをしているのですが、仲間同士のつながり、お互いの助け合いを強く感じました。これからも楽しく仲間同士で協力し継続していくください。

東日本大震災 義援金報告

須坂市で受付をしました義援金 (平成23年3月14日～平成24年7月19日)

東日本大震災	38,800,643円
長野県北部地震	4,673,208円
合計	43,473,851円

なお、長野県北部地震義援金の須坂市受付けは平成23年9月30日で終了いたしました。

九州北部豪雨に対する 義援金の募集について

東日本大震災(順不同・敬称略)
その他の多數
東日本大震災は日本赤十字社
義援金され、義援金配分委員会において全額が被災された方々の手元に届けられます。手数料など一切取られることはありません。

義援金の受付は、平成24年9月30日まで行ってあります。多くのみなさまからお問い合わせください。ご支援に感謝申しあげるとともに、今後とも引き続きのご協力を、よろしくお願いいたします。

7月3日に大分県で発生した大雨災害、また、7月12日からの梅雨前線豪雨により発生した熊本県での大雨災害による被害に対し、被災者の生活再建の一助とするため義援金を募集致します。

● 義援金名称

「平成24年7月大分県大雨災害義援金」

● 受付期間

8月31日(金)まで

● 受付窓口

日赤須坂市地区窓口
(事務局 須坂市社協)

市役所福祉課窓口

日赤長野県支部窓口

※領収書が必要な場合は、

須坂市社会福祉協議会までは市役所福祉課まで連絡をお願いします。

義援金は日赤長野県支部を通じ現地受入窓口へ送金させていただきます。

福祉体験教室開催・福祉教材貸出について

社協では学校、地域住民、ボランティア、福祉施設等の社会資源と連携をしながら、子ども達とともに、さまざまな出会いと体験を通して「福祉のいろいろ」とボランティア活動の啓発や、地域の「助け合い」の推進を図ることを目的に、講師派遣や教材貸出を行っています。

福祉教育について相談をしたい、開催をしたい、

福祉教材を借りたいけどどうしたらよいのかな?

1 開催日の一ヶ月前までに社協へご連絡ください。

245-11619

(講師等との事前調整がありますので、お早めにお願いいたします)

2 内容を一緒になって考えていきます。

経験

①どんな目的で開催するのか(伝えたいこと)、経験させたいこと)

②どんなプログラムの内容にするのか

③いつ(月日・時間) ④場所は

⑤対象者はだれで約何人か ⑥主催者はなど、講師の紹介や調整なども行っています。

3 貸出ができる福祉教材は?

車いす 高齢者疑似体験セット アイマスク
白杖 点字器 ビデオ教材等です。

4 関係機関との連絡調整をしていきます。

地域の福祉団体・各種ボランティアグループ・施設との交流及び講演等の連絡調整を行っています。

参加者が体験活動の中で得た経験を、今後の生活に結びつけていかるようになります。



東中学校での高齢者疑似体験



東中学校でのアイマスク体験



7月7日（土）在宅で介護されている方々のリフレッシュのつどいを開催しました。犀北館で食事をし、その後北野文芸座で桂文珍の落語を楽しみました。犀北館では自己紹介を兼ねた近況報告をし、その後歩いて文芸座へ向きました。14時～16時半まで落語を楽しみましたが、最初から最後まで笑いが絶えず、帰りのバスの中は文珍さんの話で大盛り上がりでした。

参加者さんの声

- ・日頃の介護の疲れが吹っ飛びました。また明日から頑張れそうです。
- ・思い切り笑ってリフレッシュもできました。次回も是非参加したいです。
- ・いろんな人とお話しできました。このような機会はとても大切だと思いました。
- ・次回は湯田中にて、ゆつたり一泊を予定しています！



在宅介護者のつどい



平成24年度災害ボランティア講座開催される！

7月6日（金）シルキー
ホールにおいて、岩手県大
槌町社協災害ボランティア
センターの渡辺賢也氏を招
いて、第一回災害ボランティ
ア講座を開催しました。



当日は100名を超える参加
者があり、渡辺さんは震災
で経験した生き残った者
の宿命としてこれからも復
興に力を注ぎたい。」とし
めぐられました。

- | | |
|--------------------------------------|---|
| 9月1日（土）
須坂市防災訓練に参加し
よう！ | 8月26日（日）
今後の災害ボランティア講座の予定
須坂市防災訓練に参加し |
|--------------------------------------|---|



参考者の声

たんたんと事実をふり返
りただ悲惨だけじゃなく
前向きな言葉、とても力
強く感じました。
全国・世界中の支援で、
今までに近い街づくり
が一日も早く実現できま
すように。
もうがんばってとは言え
ません。十分がんばって
いるので。

7月7日（土）須坂市赤
十字奉仕団のための研修会
「一日赤十字」を開催しま
した。

日赤ではハイゼックスと
いうナイロン状の袋を使つ
た炊き出し方法を推進して
おり、当日参加者140名に体
験していただきました。
いざという時に、役立て
ていただきたいと思います。
日赤須坂市地区には炊出
し用釜が4釜配備されてあ
ります。各町での防災訓練
でご活用ください。



約80食のハイゼックスが1度に炊上ります



あいにくのお天気でした
が、それにも負けず元気に
楽しく総勢60名で参加して
きました。

炊出し訓練を実施

カツカツカツカツに
参加してきました！

各種募金、ご協力ありがとうございました。

社協会費

誰もが安心して暮らせる福
祉のまちづくりを進める為に、
活用させていただきます。

日赤社資募集

国内外の災害での救援救護
や、地域の奉仕団育成のため
に、活用させていただきます。

社会を明るくする募金

非行や犯罪のない明るい社
会を築くための保護司活動及
び広報活動のために、活用さ
せていただきます。

募集にあたり、ご協力いただきました区長様をはじめ役員の皆様にも厚く御礼申し上げます。

社協情報掲示板

平成24年8月1日第32号
(毎月1回1日発行)



発行人 社会福祉法人須坂市社会福祉協議会

026-245-1619 FAX 0246-0054

印刷 佐藤印刷株式会社

日常生活の悩み・法律に関する心配ごと相談所

相談無料

①日常的な悩み・心配ごとの相談(専門相談員)

相談会場	相談日	相談時間
須坂市社会福祉協議会 来所・専用電話相談 248-9977	月曜日～金曜日	午前9時～午後4時 (随時)
すざか女性未来館 (中央公民館)1階相談室	9日(木) 23日(木)	午前9時～12時

②法律に関する相談(無料・完全予約制)

相談会場	相談日	相談時間
すざか女性未来館 (中央公民館)1階相談室	9日(木) 23日(木)	午後1時～4時

※弁護士がご相談に応じます。お一人20分以内です。

※完全予約制 電話 248-9977または245-1619

- あたたかなご厚志に
- 感謝いたします。

- 匿名様 紙おむつ多数
- 匿名様 古切手多数
- 川瀬 美枝様 アクリルタフシ多数
- 黒沢 征男様 古切手多数
- 匿名様 94,500円
(移送車カーナビ代)

… 6月15日～7月14日 受付分です…

+ 献 血 情 報 +

日 時	10月9日(火)
場 所	須坂市社会福祉協議会

65歳以上の献血については、献血される方の健康を考え、60～64歳の間に献血経験がある方に限ります。

※この他、献血時の検査及び問診内容(病気・服薬等)や、海外から帰国後4週間以上経過していませんと献血をお受けできない場合があります。

わらしべ感謝祭への お誘い

- 日 時 9月8日(土)
午前10時～午後3時
場 所 フーグハウスわらしべ
須坂市高畑町1234-1
(おいしい広場から100m西)
内 容
- ・東北物産展
 - ～作業所などの復興支援販売会
 - ・とうふ販売ほか自主製品販売
 - ・各施設の販売
 - ・バザー＆大抽選会
 - ・大好評！とん汁無料サービス

ステージコーナー

- ・信州プロレスリング
ゴング午後1時より
- ※バザーの物品(未使用)集めています。
- ご連絡お待ちしております。
<連絡先> 248-5678

ぶどうの家 ふれあいまつり

- 日 時 9月22日(土)
午前10時～12時
場 所 ぶどうの家
(大谷町327)

問合せ 248-9370

内容については
次号にてお知らせ
します。



ご意見ご要望をお寄せ下さい。☎ (026-245-1619) · FAX (026-246-0054) ·
メールアドレス (cocoro@suzaka-shakyo.jp) · ホームページURL(<http://www.suzaka-shakyo.jp>)